

**全国私立大学教職課程研究連絡協議会協賛
関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会主催**

2011 年度 第2回研究懇話会・情報交換会の開催について

【ご案内】

関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会主催、全国私立大学教職課程研究連絡協議会協賛による「2011年度第2回研究懇話会および情報交換会」が、下記のように開催される運びとなりましたのでご案内致します。

※確定版は詳細が決定され次第、関私教協 HP に掲載される予定です。

※参加申込…所定の参加申込書をダウンロードのうえ、ファクシミリにて 関私教協事務局(帝京大学 教職センター内)宛、ご連絡ください。

記

■日時…12月17日(土)

□受付開始…13:30 (受付場所=6階エレベータ前)

◆研究懇話会…14:00～17:00 (会場=605教室)

◆情報交換会…17:30～19:30 (会場=3階食堂)

■会場…帝京平成大学 池袋キャンパス本館6F

所在地…東京都豊島区東池袋 2-51-4 TEL03-5843-3111(代)

※案内図…別紙参照

※最寄り駅

○JR『池袋駅』東口から徒歩 12 分

○東京メトロ有楽町線『東池袋駅』から徒歩 10 分

■プログラム

1. テーマ…教員養成制度改革への対応—大学教育としての教職課程の意義を問い直す

2. 趣 旨

現在中、教審で進められている制度改革は戦後の教員養成・採用・研修と免許制度を根幹から見直すというもので、これまでの免許法改正とは異なり、制度の枠組み自体が変わる方向で検討が進んでいます。私立大学の教職課程のあり方自体を大きく揺るがす可能性も含まれており、大学側が自己改革も含めて対応を求められているのではないのでしょうか。そのため、これまで関私教協、東教協、全私教協でこの問題に関するシンポジウム等が幾度か行われてきた経緯もありますが、加盟各大学の間で、また各大学内部でも、この問題に対する関心・対応にはなお温度差があるようにも思われます。

関私教協では、本年5月8日に、「教員免許更新制」部会の企画で緊急シンポジウム「教員養成制度改革への対応を考える—私立大学からの提言」を開催いたしました。7月末には、全私教協や私大連の意見書が文科省に提出されました。中教審最終答申へ向けての審議も大詰めには差しかかっていると思われる12月の時期に、加盟各大学での情報共有と私大からの問題提起として、今回のシンポジウムを企画いたしました。

改革の大きさから、多様な論点が想定できますが、主に次の3点に焦点を当ててみたいと思います。①教員養成の「修士レベル化」について。②実践的指導力とアカデミズムの関わりについて。③教育委員会と大学の「連携」について。多くの会員校にご参加いただき、活発な議論が展開されることを期待しております。

3. 報告者

- ① 三尾忠男氏(早稲田大学 教育・総合科学学術院)…14:20～14:45
「大規模総合大学の立場から」
- ② 八木雅之氏(神田外語大学)…14:45～15:10
「中小規模大学の立場から」
- ③ 清水康幸氏(青山学院女子短期大学)…15:10～15:35
「短期大学の立場から」

休憩・質問紙回収…15:35～15:45

4. 指定討論 安井一郎氏(獨協大学)…15:45～15:50

5. 討議…15:50～17:00

司会:竹内久顕氏(関私教協・研究部部长)
菱田隆昭氏(関私教協・研究部副部长)

情報交換会【17:30～19:30】…会場 3階食堂

※参加費…お一人5,000円

※参加費の支払…当日、受付にてお支払いください。

◆出席・参加事前申し込み方法

「参加申込票」をご利用の上、**12月7日(水)までに、関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会事務局**
(下記)まで**ファクシミリでお申し込みください。**

〒192-0395 東京都八王子市大塚 359 番地

帝京大学教職センター内
関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会事務局

FAX:042-678-3116

TEL 042-678-3993

帝京大学教職センター内

関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会

FAX to 042-678-3116

【関私教協主催 第2回研究懇話会出席・情報交換会参加申込票】

所属大学名	記入者氏名(および職名)
所属大学住所: 〒	
電話:	e-mail:
研究懇話会出席	
出席者氏名(および職名)	
情報交換会参加	
参加者氏名(および職名)	

帝京平成大学 池袋キャンパス 会場案内図



最寄り駅

- JR『池袋駅』東口から徒歩 12 分
- 東京メトロ有楽町線『東池袋駅』から徒歩 10 分